

ナガバノサワハコベ

学名 *Stellaria diversiflora* Maxim. var *angustifolia* (Mizushima) Hatusima et Arakane

目名

目名学名

科名 ナデシコ科

科名学名 Caryophyllaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

これまで四国でサワハコベの品種とされていたが、2005年に新変種として記載された。九州初見として大分県でその生育が確認され、県内では「大分川・大野川丘陵地」や「大野川上流域」、「津江山地」などに点在している。森林伐採や植生の遷移による環境の変化により、絶滅が懸念される。

県内分布	大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域, 津江山地, 祖母・傾山地
分布域	四国,九州(大分)
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低山地の湿った林内。
現状	今のところ, 九州では本県だけで, 生育地は少なく, 本変種とサワハコベの中間型も採集されている。
備考	